

小平市 公共施設に関する市民意見交換会

1 開催日時・参加者数等

日程	時間	場所	参加人数
平成27年4月12日(日)	10:00-11:00	小川西町公民館 学習室1	6
13日(月)	19:00-20:00	東部市民センター 集会室	7
14日(火)	19:00-20:00	小川西町公民館 学習室2	0
17日(金)	19:00-20:00	中央公民館 講座室2	4
18日(土)	14:00-15:00	東部市民センター 集会室	5
19日(日)	10:00-11:00	中央公民館 講座室2	5
		合計	27

2 いただいたご意見等

- ・近視眼的ではなく、長期的な視点をもって進めていくべきである。
- ・ハード面とソフト面の両面から検討するべきである。
- ・ハード（建物、設備）、ソフト（管理運営方法）及びマネジメント（組織、人事、財務など）の面で難問だらけの中、活路を見出すことは厳しい環境にありますが、発想の自由さ、多様さを尊重して取り組むところに道が見えてくるのではないかと。
- ・建替え時期は実際の劣化状況を踏まえて検討すべきではないかと。
- ・国や都、民間施設など市全体の施設を総合的に検討する必要があるのではないかと。
- ・民間施設との合築、連携なども検討するべきである。
- ・いくつかの機能が複合的に入った施設を作るべきである。
- ・将来の人口構成の変化を見据え、機能の変更が可能な設計をしてはどうか。
- ・年少人口の減少に伴って学校を次々と廃止すればいいというものではない。地域コミュニティとの関係も考慮すべきである。
- ・学校を聖域化せずに、学校の中に地域センターや公民館などの機能を統合したらどうか。
- ・公民館で多額の講師謝礼を支払って使用料が免除されている団体は適正化すべきである。
- ・ごみ焼却炉の建替え、3市共同資源化事業はごみをもっと減量してから検討するべきである。
- ・中央公園グラウンドの整地、総合体育館の外壁改修は無駄が多いのではないかと。
- ・中央公園の清掃や剪定は毎日ではなく、月に1回でよい。無駄が多い。
- ・集会施設の管理運営を地域や大学に任せてはどうか。新たな雇用も生まれるのではないかと。
- ・児童館などに子どもを預け、保護者は働きに行き、保育は大学生の実地の場にしてはどうか。生活の場である保育を学問の対象となる教材にしては良くないと思われる。
- ・大学生と小学生が一緒になって壁に絵を描くなどの行動があるとよい。
- ・公共施設等総合管理計画の取組状況はどうか。
- ・道路や下水道を合わせた検討、まちづくりと連携した検討を行うべきである。
- ・実際の施設の統廃合では利用者の反対が想定されるが、計画は市のみではなく様々な意見を聞いて検討すべきである。
- ・行政内部の縦割りの障壁があるように感じる。自由で多様な公共施設が求められる。
- ・団塊の世代は今まで未曾有の税を納めて国の発展に貢献してきた。そのことを勘案して検討してほしい。
- ・もっと多くの市民の方に公共施設の状況や取組を知っていただきたい。
- ・できるだけバランスをとった年齢層の意見をとれるとよい。
- ・市民を交えて公共施設に関する取組を検討しており、小平市に住んでいて良かった。